漁村

森川義信

青空文庫

波がものを言ふやうになつてから
誰も姿を見せない砂浜に
抵抗する事を知らない貝殻のやうな女が
私生児を抱いて立つてゐた
それは——生きる為には、生きる為には
泥蟹をまで食べなければならぬ
悲しい漁村の一つの姿である
夢を見ることのゆるされない漁村の娘は
今日泥蟹の殻ばかりを捨てに行くのだつた

青空文庫情報

底本：「増補　森川義信詩集」国文社
　　1991（平成3）年1月10日初版発行
初出：「若草」
　　1935（昭和10）年3月
入力：坂本真一
校正：フクポー
2019年1月29日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

漁村

森川義信

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/